

効果的な英語の学び方

日本人にとって母語と語族的に遠い英語は習得が難しい言語です。やみくもに時間ばかり費やすのではなく、自分に合った効果的な方法や教材を賢く選んで学ぶことが大切です。この講義では、第二言語習得研究などから効果が明らかになっている学習方法や教材の選び方などについてお話しし、英語力向上のヒントを提供します。

大山 慎一 教授

- 出張講義分野
外国語活動、外国語学習・教育(英語)
- 研究分野のキーワード
動機付け、個人差、インプット×アウトプット
- 専門分野
英語科教育法、実践教育論



大学ではこんなことを研究しています

本学が準備を進めている機構改革の一環として、英語教員を目指す学生を対象とした教職科目「英語科教育法Ⅰ～Ⅳ」のコンテンツ開発に携わっています。

先生からメッセージ

私自身も高校生の皆さんと同じ現役の英語学習者です。長年にわたり多くの失敗を重ねながら、効果的な英語学習の方法論を模索してきました。また、38年間の高校教員としての経験から、先生方が多忙を極める中で日々の授業改善に取り組んでおられる姿を熟知しています。そんな高校生や高校の先生方にとって、取り組みやすく、実行可能性の高い学習方法や教育方法の改善について、ご一緒に考えていけたらと願っています。

略歴 放送大学大学院修士課程修了。修士(学術)。
元公立高校教員。山形県教育センター所長、山形県立酒田東高等学校長などを経て、2023年4月より東北公益文科大学特任教授。2024年4月より現職。